

## ■株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
なお、中間配当を実施するときの基準日は、  
9月30日といたします。

定時株主総会 毎年6月下旬開催

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
電話 0120-094-777 (通話料無料)  
なお、特別口座に登録された株式に関するお手続き  
用紙（届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単  
元未満株式買取請求取次依頼書等）のご請求につ  
きましては、インターネットにより24時間受け付  
けておりますので、ご利用ください。  
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 JASDAQ市場

公 告 方 法 電子公告により行います。  
当社ウェブサイト <http://www.terasaki.co.jp>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを  
得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、  
原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承るこ  
ととなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ  
ください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取  
り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、  
三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、  
上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行株式会社）にお問  
合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店でもお  
取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店  
でお支払いいたします。

 寺崎電気産業株式会社

〒547-0002 大阪市平野区加美東六丁目13番47号  
TEL：06-6791-2701 (代)

ウェブサイトのご案内  
<http://www.terasaki.co.jp>  
寺崎電気産業 検索



最新のトピックスを  
はじめ、業績報告や  
会社情報などをわか  
りやすくご案内して  
おります。



第39期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日

UD FONT  
見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

 ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C013080

 VEGETABLE  
OIL INK

寺崎電気産業株式会社  
TERASAKI ELECTRIC CO., LTD.

証券コード：6637



### 船舶用システム製品

船舶用市場における配電制御システムで世界のリーディングメーカーとして挑戦する



### 産業用システム製品

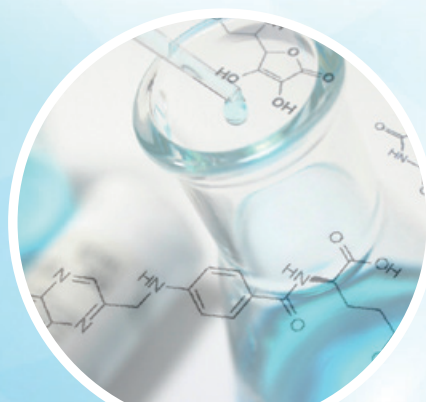
産業用市場における配電制御システムで価値ある独自性を発揮する



### 機器 (ブレーカ) 製品

世界で最も信頼されるブレーカメーカーになる

## 配電制御の革新を続けるテラサキ



### メディカルデバイス

メディカルデバイスメーカーとして人々の健康と安心に貢献する



### エンジニアリング及びライフサイクルサービス

エンジニアリング及びライフサイクル事業を通じて世界中のお客様にソリューションをお届けする

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まずは、今年8月に判明しました元従業員による着服行為に関しまして、株主の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。当社は深い反省のもと、現在再発防止に全社をあげて取り組み、信頼の回復に努めております。

さて、当社をとりまく経済環境は、国内の民間設備投資が堅調に推移し、海外においても、一部で減速感があるものの回復基調で推移しました。当社の主要顧客である造船業界においては、新造船の受注が緩やかな回復基調で推移したものの、依然として船価の回復には至っておらず厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当第2四半期は、船舶用システム製品で、環境対策製品である陸電供給システム及びLNG船等が増加したものの、コンテナ船及び産業用システム製品の海

外インフラ向けが減少しました。機器製品は、国内船用市場向けが減少するものの、全体では増加しました。

その結果、前年同期と比べ売上高は減少し、営業利益は船価低迷及び新製品開発費の増加等により減益となりました。経常利益についても、為替差益を計上したものの減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益等により増益となりました。

今後、当社グループでは市況の変化に対応しながら、お客様のニーズにお応えする新製品の開発、サービスの提供に“TEAM TERASAKI”で注力することにより、機器及びシステム製品の売上拡大、メディカルデバイス並びにエンジニアリング及びライフサイクルサービス事業の発展に努めてまいります。

今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月



代表取締役社長  
寺崎 泰造

### 第39期 第2四半期 (累計) 連結決算ハイライト

#### 売上高

165億21百万円

前年同期比 4.6%減

#### 営業利益

1億17百万円

前年同期比 84.8%減

#### 経常利益

5億21百万円

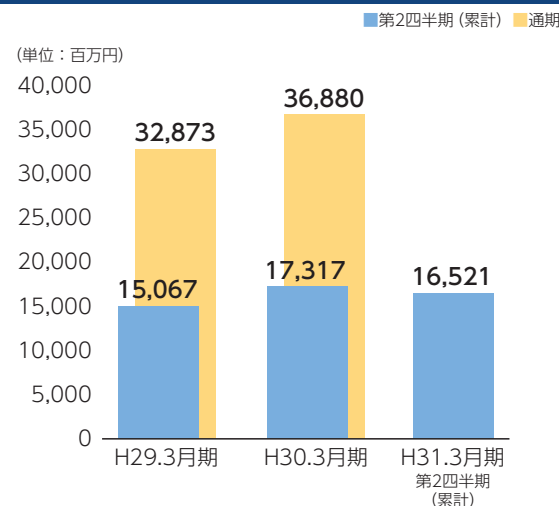
前年同期比 35.8%減

#### 親会社株主に帰属する四半期純利益

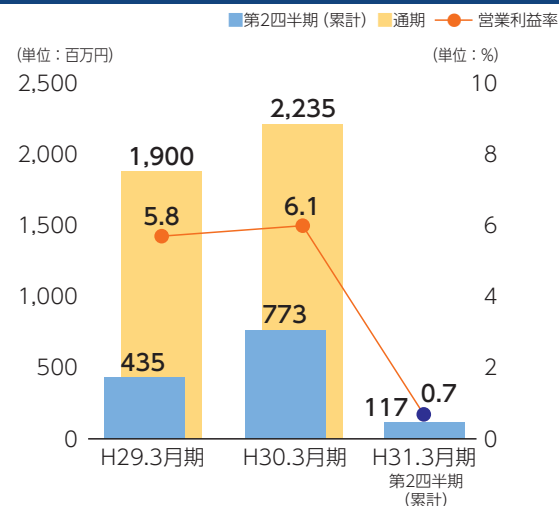
7億52百万円

前年同期比 23.5%増

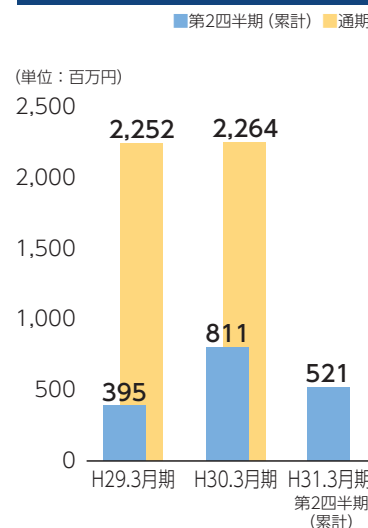
## 売上高



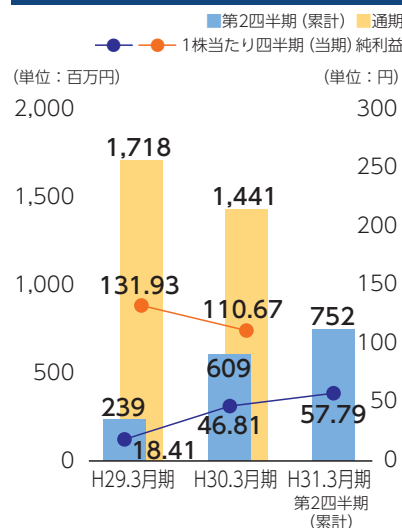
## 営業利益／営業利益率



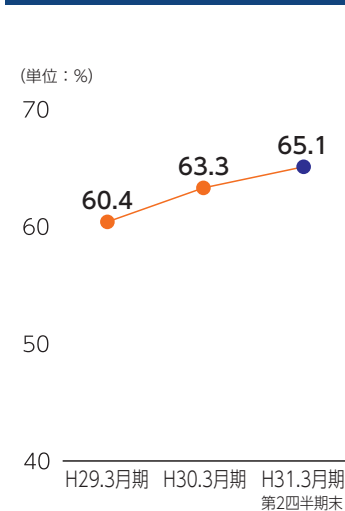
## 経常利益



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益／1株当たり四半期(当期)純利益



## 自己資本比率



## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (平成30年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成30年9月30日現在)
[資産の部]		
流動資産	32,938	33,098
固定資産	13,638	12,998
有形固定資産	9,478	9,179
無形固定資産	185	177
投資その他の資産	3,975	3,641
資産合計	46,577	46,096

(単位：百万円)

科目	前期末 (平成30年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成30年9月30日現在)
[負債の部]		
流動負債	13,595	13,453
固定負債	3,472	2,592
負債合計	17,068	16,046
[純資産の部]		
株主資本	28,301	28,872
資本金	1,236	1,236
資本剰余金	2,244	2,244
利益剰余金	24,822	25,392
自己株式	△1	△1
その他の包括利益累計額	1,166	1,140
非支配株主持分	40	37
純資産合計	29,509	30,049
負債及び純資産合計	46,577	46,096

## ■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	当第2四半期(累計) (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)
売上高	17,317	16,521
売上原価	12,606	12,229
売上総利益	4,710	4,292
販売費及び一般管理費	3,937	4,174
営業利益	773	117
営業外収益	150	436
営業外費用	111	33
経常利益	811	521
特別利益	27	208
特別損失	8	0
税金等調整前四半期純利益	830	729
法人税、住民税及び事業税	286	236
法人税等調整額	△64	△257
四半期純利益	608	751
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	609	752

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

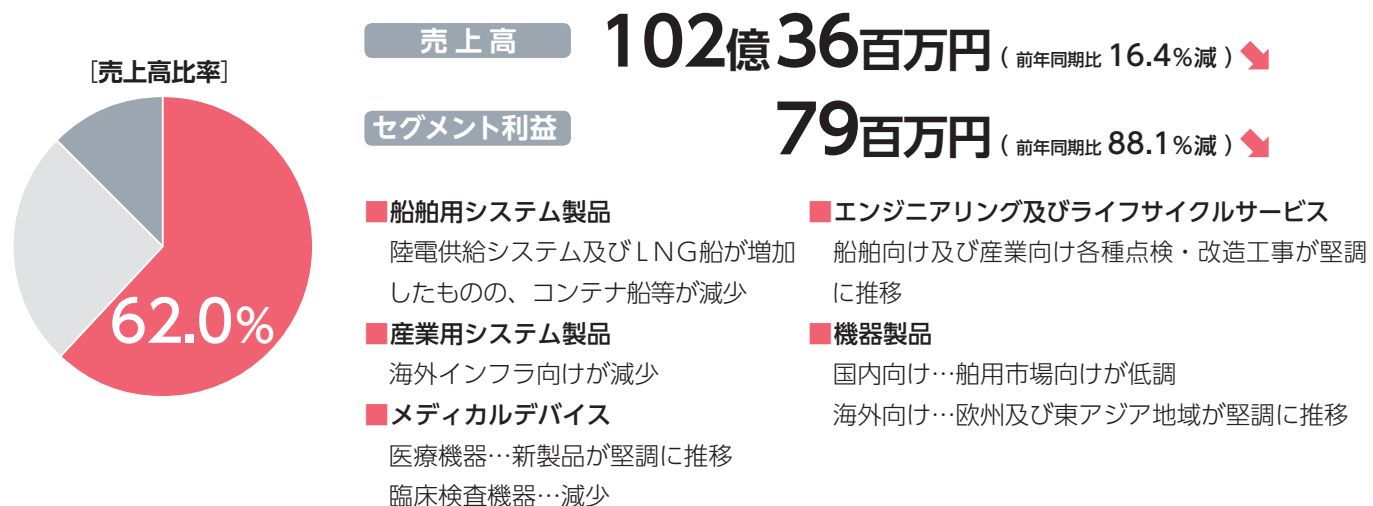
科目	前第2四半期(累計) (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	当第2四半期(累計) (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,824	968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△482	△473
現金及び現金同等物に係る換算差額	294	17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,226	481
現金及び現金同等物の期首残高	10,766	11,768
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,981	12,249

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
(注2) 当事業年度において判明した、元従業員による着服行為に伴う過年度会計上の誤謬の訂正は、財務諸表に反映しております。

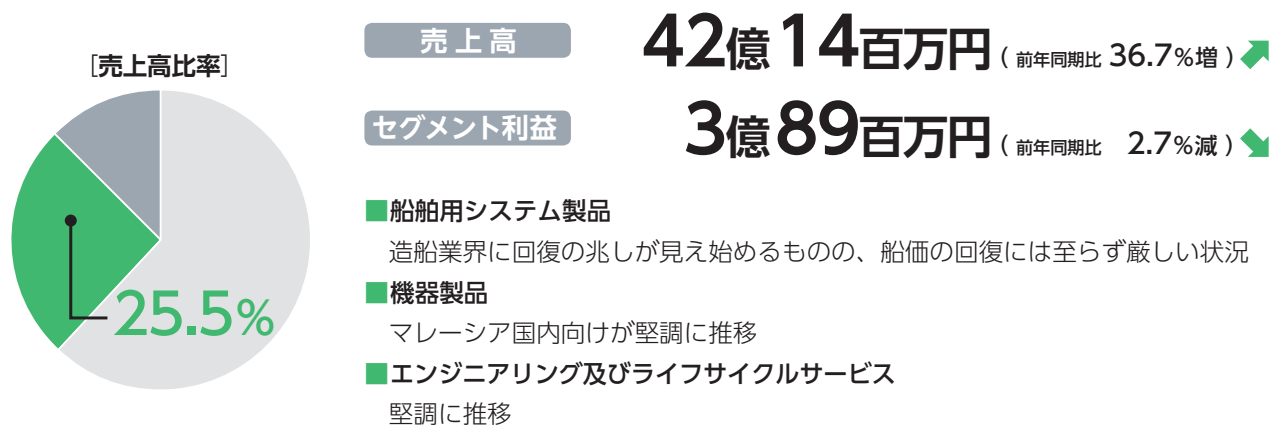


# 所在地別セグメントの概況

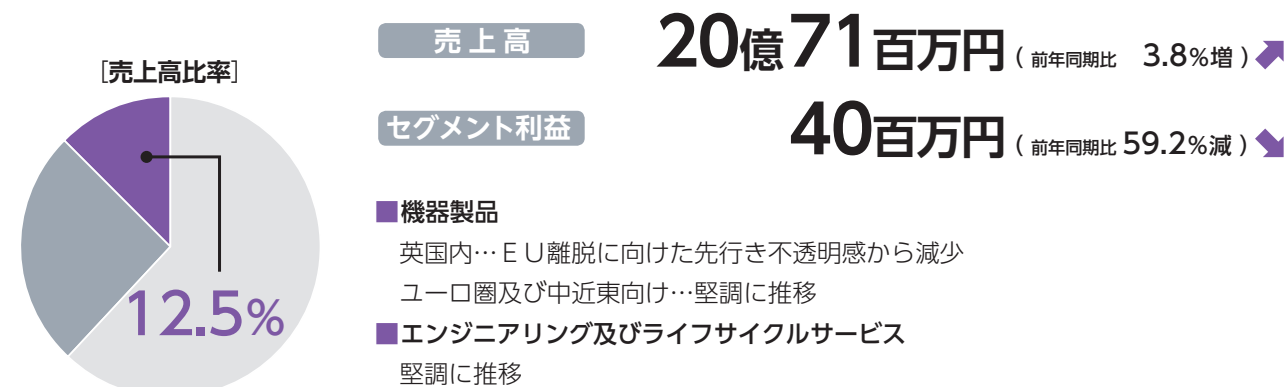
## 日本



## アジア



## ヨーロッパ



## 製品別



# 寺崎(中国)電気設備有限公司



寺崎(中国)電気設備有限公司は、1994年(平成6年)に船舶用システム製品の製造・子会社として創業いたしました。中国に拠点を置かれている造船関連会社様向けに、お客様の近くでよりレスポンス良く生産活動を行うことを目的に、広州を拠点として選びました。

広州市は古くから華南の最大の貿易港として栄え、現在でも北京市、上海市に次ぐ中国本土の三大都市の一つとして栄えています。当社は、その東部の増城区に位置しております。

主力製品としては船舶用の高低圧配電盤、集合始動器盤、機関監視制御盤等を生産するとともに、メンテナンスサービスや周辺設備のエンジニアリングを提供しております。また、「お客様に安全・安心・そして快適をお届けすること」を目指し、国際品質保証規格である「ISO9001(品質マネジメントシステム)」の認証を取得、品質レベルのたゆまぬ向上に努めております。

## 高低圧配電盤

船舶に搭載されている全ての装置や機器に、効率良く安全に電気エネルギーを供給するためのシステム

## 集合始動器盤

船舶に装備されたモータ群を制御・保護するためのシステム

## 機関監視制御盤

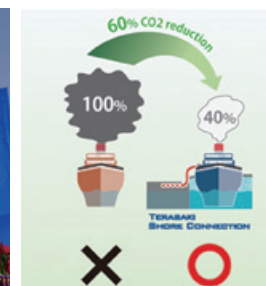
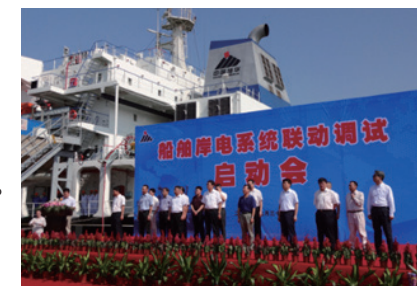
船内の主要な機器を遠隔制御・監視するためのシステム



## 高度な技術力で中国の環境保護に貢献

近年、停泊中船舶への陸電供給システムは、CO<sub>2</sub>排出削減を目的に船舶業界において重要視されており、世界の港において導入が進められています。

そのような中、2014年中国初となる陸電供給プロジェクトに、当社の製品が採用されました。2020年末までに中国の主要港において設備の導入が多数計画されていることから、今後多くの船舶への搭載が見込まれています。当社は、中国の環境保護のため、先進的な技術・サービスと積極的なソリューションを提供してまいります。



## 陸電供給システム

停泊時に船舶の発電機エンジンを停止し、陸上より必要量の電力を供給することで、船舶から排出される環境汚染物質を減少させ、港の環境を守るシステム

## グローバル競争力強化への取り組み

2016年にテラサキグループ全体のグローバル競争力向上を目的に「TERASAKI Design Center」を設置しました。本センターに所属するデザイナーにより、テラサキグループの新システム開発や設計を支援することで、グループ全体の船舶用システム製品の開発・設計の加速化並びに効率化を目指し、お客様の満足度向上に努めております。




## 快適な職場環境を目指す

社員の能力を最大限に引き出すことができるよう、社内のコミュニケーションを促し、社員一人一人のモチベーションを高め、快適な職場環境の構築を目指しています。その一環として、年1回社員旅行を実施しております。社員の一体感を高め、長く働ける職場環境をつくることで、生産性向上と安定した品質確保に取り組んでまいります。




## ■会社の概要


商号 寺崎電気産業株式会社  
 本社 大阪市平野区加美東六丁目13番47号  
 創業 1923年(大正12年)10月1日  
 設立 1980年(昭和55年)4月1日  
 資本金 12億36百万円  
 従業員数 1,807名(連結)  
           582名(単体)  
 連結子会社 国内5社、海外8社

 当社は国際品質保証規格であるISO9001の認証を取得しています。  
 (対象となる事業所)  
 ・システム事業：寺崎電気産業株式会社 本社、八尾工場、及び八尾工場板金課加美作業場、東京営業所、九州営業所  
 ・機器事業：寺崎電気産業株式会社 本社、加美工場


**ISO9001認証**

 当社のシステム事業医療機器関連組織は、テュフラインランドジャパンからISO9001及び医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格であるISO13485の認証を取得しています。

**ISO9001及びISO13485認証**

 当社は国際環境標準規格であるISO14001の認証を取得しています。  
 (対象となる事業所)  
 寺崎電気産業株式会社 本社、八尾事業所、加美事業所  
 テラサキ伊万里株式会社、株式会社耶馬溪製作所

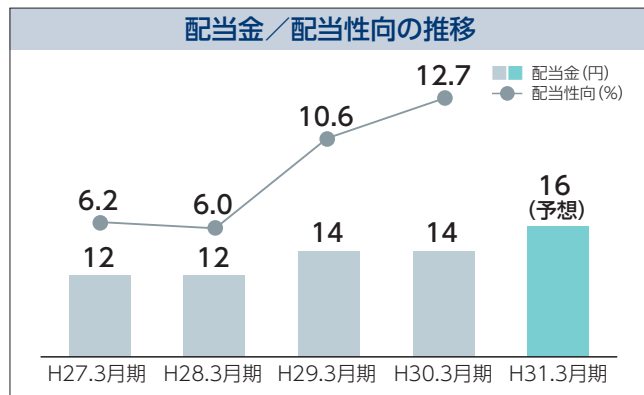
**ISO14001認証**

 当社は労働安全衛生マネジメントシステム規格であるOHSAS18001の認証を取得しています。  
 (対象となる事業所)  
 寺崎電気産業株式会社 本社、八尾事業所、加美事業所  
 テラサキ伊万里株式会社、株式会社耶馬溪製作所

**OHSAS18001認証**

## ■役員

代表取締役社長 寺崎 泰造  
 専務取締役 周藤 忠 経理・経営企画・技術・情報開示担当  
 専務取締役 岡田 俊二 システム事業担当  
 常務取締役 池田 康孝 機器事業担当  
 常務取締役 熊澤 和信 人事・総務担当  
 取締役 西田 昌央 システム事業船用担当  
 取締役 小林 裕史 機器事業営業担当  
 取締役 梅本 好弘 エンジニアリング・ライフサイクル事業担当  
 取締役 長瀬 順治 常勤監査等委員  
 取締役 千代田 邦夫 監査等委員(社外)  
 取締役 鷹野 俊司 監査等委員(社外)



## ■株式の状況

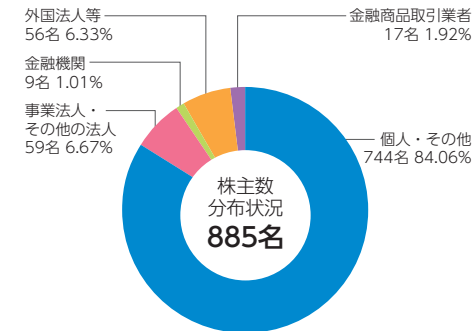
発行可能株式総数 ..... 52,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 13,030,000株  
 株主数 ..... 885名

## ■大株主の状況(上位10名)

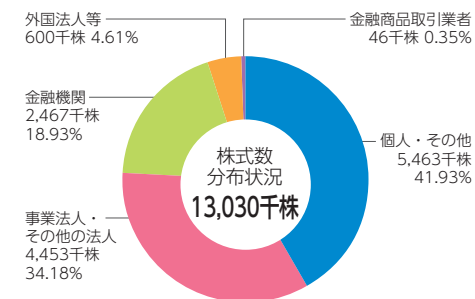
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社寺崎	2,200	16.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,172	9.00
寺崎 泰造	1,118	8.58
テラサキトラスト株式会社	866	6.64
荒巻 かおり	738	5.66
テラサキ従業員持株会	692	5.31
寺崎 雄造	677	5.19
株式会社芳山社	653	5.01
テラサキ共栄会	507	3.89
有限会社アーク	400	3.07

(注) 持株比率は自己株式(1,021株)を控除して計算しております。

## ■所有者別分布状況



※自己株式は個人・その他に含めて記載しております。



※自己株式(1,021株)は個人・その他に含めて記載しております。

## ■株価/出来高の推移(東京証券取引所)

